

発行 日本共産党南知多支部



連絡先
〒470-3321 南知多町
内海内塩田77-3
(南知多町議会議員)
内田 保
電話 0569-62-1816
携帯 090-2776-7529

# 内田たもつだより

内田たもつ ホームページ
http://uchida-tamotsu.jimdo.com



日本共産党発行
赤旗
日刊 3497円
日曜版 930円

## 次世代に平和の心をつなげよう

### 愛知県戦争遺跡の保存・再確認・調査へ

1993年に愛知県議会で「平和宣言」が決議されてから、2023年に60年を迎えることから、10月30日、愛知県知事は、先の調査で把握した県内の戦争遺跡についての現状調査を行い、適切な保存・継承に向け対応を検討し、まずは今年度、市町村に協力を求め、基礎調査を実施すると表明しました。南知多町も愛知県と協力して、戦争遺跡の適切な保存と管理が求められます。

### 県下305カ所の戦争遺跡保存 戦争体験の風化を防げ

愛知県は、戦後80年近くが経過し、戦争体験者からの証言を得ることが困難になってきており、戦争の記憶を継承するための戦争遺跡の役割が重要とされています。しかし、国による戦争遺跡の明確な定義や保存方針が示されない中、開発による撤去や風化による消滅の加速が危惧されています。



山海 中之院の軍人像

すでに愛知県では、1996年から2004年にかけて、県史編さん事業の一環として、戦争遺跡について調査をしています。県史の中には、305カ所の愛知県内の戦争遺跡が地図上に示されています。

#### 現存する遺跡と新たな遺跡調査

愛知県は本年11月から来年年2月までに基礎調査を行います。その目的は、先の調査で明確になっている305カ所の遺跡の現状把握と適切な保存・継承に向け対応を検討することです。

今回の市町村からの基礎調査に基づき、2024年以降に現地調査や文献調査などをして現状をとりまとめるということとです。また、305カ所以外に、市町村において把握している戦争遺跡(県史発行以降に存在が明らかになった戦争遺跡等)に係る情報についても調査することになります。

### 基礎調査 市町村に要請

調査は、概ね明治時代から、1945(昭和20)年の第2次世界大戦終結までの、軍事関連施設及び国内外にお

いて戦闘が行われた場所に残された以下のような跡とされています。4点にわたって調査を市町村に問い合わせています。

- 政治・行政関係・・・官衙(かんが)(省庁) 軍病院
- 軍事・防衛施設・・・飛行場、航空基地、高射砲陣地
- 生産・貯蔵関係・・・海軍工廠(こうじょう) など軍需工場 火薬庫など貯蔵施設
- 戦闘地・戦場関係・・・名古屋などの空襲被災地、広島、長崎の原爆による被爆地跡

### 南知多町も今こそ戦争体験の継承

#### まず4登録遺跡に説明看板設置を

南知多町の戦争遺跡としては、愛知県史の地図に、4カ所が次のように記録されています。

- 内海 宝積院の土塀の鐘楼 梵鐘を供出後、鐘楼を土塀で囲って倒壊を防止
- 山海 中之院の軍人墓地 名古屋千種区月ヶ丘墓地より中之院境内に移転
- 片名 特攻基地の地下壕 第4特攻戦隊第13空撃隊第6「農洋」隊予定コンクリート壕
- 大井 特攻基地の地下壕 第4特攻戦隊第13空撃隊第15「回天」予定委掘り壕

内田議員は、2022年の6月議会において、「子どもたちに戦争を語り継ぐために戦争遺跡・証言の保存継承

### 〈川柳コーナー〉

八十年前この町にも戦あり

ウクライナ、パレスチナ、世界では、今も戦争で沢山の人の命が失われている。日本は、あの戦争の反省から二度と戦争しないと決めた。その戦争とはどんなものだったのか知るための戦争の遺跡は、体験者が少なくなる中、貴重である。

を」と一般質問をしました。町としては、遺跡を把握していると表明しています。しかし、保存の必要性は認められていません。今、大井の特攻兵器「回天」の跡地は埋められてしまい、片名の特攻兵器「震洋」の格納庫は草だらけのままとなっています。

今回愛知県が、積極的に保存の状況確認をし、今後の保存・管理をまとめるとしています。町も愛知県に協力して、まず県に登録されている4カ所の遺跡の説明プレートの設置の実現を要請します。予算等は県に相談し、町の予算を使っても、早急に実現してほしい。



「震洋」跡地(片名2016年当時)

ウクライナやガザでの悲惨な戦争の姿は、80年前の日本本土や沖縄です。子どもたちに戦争の歴史を引き継ぐために、戦争遺跡を残すことは重要です。二度とあのような悲惨な戦争を繰り返さないために。